



学校だより「あ・は・も」

～「あいさつ・はっぴょう・もくひょう」が自慢の塩川小学校～

平成29年10月6日発行 No.23

文責 塩川小学校長 佐藤 寅記



こころがそろった塩川小 ～整理整頓～

前号で、塩川小の子ども達は、年長者が年少者を教え、年少者は年長者に学び、子どもが自ら育っていく「子育ての文化」を持っている。というお話をしました。

左の写真は、2日（月）、午後6時頃の教室風景ですが、なんと、14教室、308名の子どもの机と椅子の全てが、一つの例外もなく整然と並んでいたのです。椅子が飛び出している。机が変な方向を向いているなど、一つも見られませんでした。



一つの例外もなく整然と並んだ机と椅子

4日に来校された、喜多方市学校教育アドバイザーの神田先生は、「廊下のフックに、運動着などがきちんと掛けてある。塩川小は、整理整頓で、こころも整えている。」と、整理整頓する目的をお話しされました。

集団教育を特長にもつ日本では、斉一性が必要だといわれています。さらに、この性質を伸ばし、教育力のある学級集団、塩川小学校に高めていきたいと思います。

キンモクセイが薫る塩川町 ～たくさんのご協力に感謝します～

登校指導で町を歩いていると、キンモクセイが薫ってきます。どこから薫ってくるのかと探すと、多くのおうちが庭木として植えていました。秋の澄んだ空気をいっそうおいしくしてくれます。

下の写真は、保護者、地域の方からいただいたご協力です。教育環境向上に役立たせていただきます。



鈴虫のやさしい音色に癒やされます。高郷塩坪層からとれた化石です。

おうちの方の感想（同じ本を読んだ感想や親子読書をした感想）

子供と一緒に読書ができて楽しかったです。又一緒に読書をして本をますます好きになってくれたらいいと思います。

この場面はとても心にのこりますね。大人になっても時々うかんできくらしいです。

※親子読書カードは、2学期に教室や廊下に掲示します。

夏休み中の親子読書には、たくさんのご家庭に協力いただきました。左の写真のようなあたかいコメントが多く、本好きな子どもが増えるにちがいないと思いました。

池を、池に戻すぞ！



5年生が中心となって（当然6年生もお手伝いしてくれましたよ）池を清掃し、石を並べて巣もつくってくれました。

清掃も巣作りも、友達と協力し意欲的に働く姿に嬉しく思います。

本市の教育の目玉は、農業科です。4年生は、栽培したジャガイモでカレーパーティーを行いました。もちろん、おいしくて全員ペロリンしました。

